第7講 ● 鎌倉時代②

1　蒙古襲来と鎌倉幕府のおとろえ

(1)　蒙古襲来

①　元の成立

・13世紀はじめチンギス＝ハンがモンゴル帝国をつくる。

・1271年，チンギス＝ハンの孫**フビライ＝ハン**が国号を元とする［元の都：大都（現在のペキン）］

・元は，朝鮮半島の高麗も支配した。

②　蒙古襲来

・元の皇帝フビライ＝ハンは日本も従えようとして何度も使者を送ったが，8代執権**北条時宗**は，この要求をしりぞけた。

(ア)　1274年（一気になよなよ）　**文永の役**

・高麗をしたがえた元軍（約3万人）が，博多湾に攻めてきた。

・一騎打ちしか知らない日本軍は，元軍の集団戦法や火薬を使った兵器（てつはう）に苦戦する。

・御家人の奮戦と暴風雨？のため，元軍は退却する。

・幕府は，元軍襲来にそなえて博多湾沿岸に石るい（石がき）をつくる。

(イ)　1281年（一気にバイバイ）　**弘安の役**

・高麗や南宋をしたがえた元軍（約14万人）が，再び九州北部を攻めてきた。

・2度目も御家人の奮戦と暴風雨により，元軍は退却する。

※元は，なおも日本を攻めることを計画していたが，中国で反乱が起こったため，計画は中止された。

(2)　鎌倉幕府のおとろえ

・蒙古襲来後，幕府は御家人に十分な恩賞を与えることができなかった。

・1297年　永仁の徳政令

幕府は，御家人を救うために，借金を帳消しにする徳政令を出したが，効果はなく，かえって社会は混乱した。

一，一度決着した裁判の再審はみとめない。
一，御家人が売ったり質入れしたりした土地は，もとの持ち主に返すこと。
一，借金を取り立てるための裁判は，今後一切取り上げない。

（一部要約）

2　産業の発達と人々の生活

(1)　農業の発達

①　二毛作が始まる…西日本を中心に，米をつくったあとに麦をつくり始めた。

（※麦には，税がかけられなかった。）

②　牛馬耕が始まる…牛や馬が耕作に利用された。

③　草木灰（草や木の灰）が肥料として使用される。

④　鉄製の農具が普及した。

(2)　地頭の横暴

農民に対して横暴をはたらく地頭があらわれ，「泣く子と地頭には勝てぬ」といわれた。

> わたしたち農民は地頭から，たびたび人夫としてかり出されたり，村から逃げ出した農民の土地に麦をまけと命じられます。もしことわれば，女や子供の耳や鼻をそぎ落とし，髪の毛を切り，縄でしばりあげるといっておどされます。(紀伊国（和歌山県）の農民の訴え)
>
> （一部要約）

⑶　武士の生活

武士の住居…武士が住む板ぶきの簡素な館。まわりには堀やへいがめぐらされ，戦いにそなえた。

武芸の訓練…日ごろから犬追物・笠がけ・やぶさめなどの訓練を行い，「いざ鎌倉」にそなえた。

⑷　商業の発達

①　定期市…月3回の市（三斎市）がたつようになった。

②　宋銭（銅銭）…取り引きには，中国から輸入された銅銭が使用された。

③　座…商工業者の中には，同業者組合をつくる者もいた。

④　問丸（問）…水上交通の要所にあらわれた運送業者。

3 鎌倉文化

⑴　特徴

武士にふさわしい素朴で力強い文化である。

⑵　美術

①　東大寺南大門（奈良市）…天竺様の建築物。

② 円覚寺舎利殿（鎌倉市）…唐様の建築物。

③ 金剛力士像 … 運慶・快慶の彫刻作品。東大寺南大門にある。

④ 似絵…伝 源 頼朝像など，人物を題材にした絵画。

(3) 文学

① 軍記物

・『平家物語』…琵琶法師によって語り伝えられた。

② 随筆

・『徒然草』…兼好法師が著す。

・『方丈記』…鴨長明が著す。

③ 和歌集

・『新古今和歌集』…後鳥羽上皇が藤原定家らにつくらせる。

・『金槐和歌集』…源実朝がつくる。

(4) 鎌倉仏教

種類	宗派	開祖	特徴
念仏	浄土宗	法然	「南無阿弥陀仏」を唱える
	浄土真宗	親鸞	悪人正機説を説く
	時宗	一遍	踊り念仏
題目	日蓮宗(法華宗)	日蓮	「南無妙法蓮華経」を唱える
禅宗	臨済宗	栄西	座禅によって自力本願(幕府が保護)
	曹洞宗	道元	座禅によって自力本願(幕府の保護なし)

※栄西…中国から茶の種を持ち帰り，日本で茶の栽培が一般的になった。

第7講・確認テスト

(1)　13世紀後半，モンゴル民族のフビライ＝ハンは中国の国号を何にしましたか。

ア　元　　イ　唐　　ウ　宋　　エ　隋

(2)　二度にわたって(1)の大軍が北九州に攻(せ)めよせてきました。当時の執権(しっけん)は誰でしたか。

ア　北条時政　　イ　北条泰時
ウ　北条時宗　　エ　北条政子

(3)　1274年の(1)との戦いを何といいますか。

ア　前九年の役　　イ　後三年の役
ウ　弘安の役　　エ　文永の役

(4)　鎌倉時代に西日本などで米と麦を作る，何が始まりましたか。

ア　二期作(にきさく)　　イ　二毛作(にもうさく)　　ウ　早場米(はやばまい)　　エ　促成栽培(そくせいさいばい)

(5)　1297年，幕府は，何を出して，御家人(ごけにん)の土地の売買や質入(しちい)れを禁止(きんし)し，それまでに売った土地を返させることにしましたか。

ア　永仁の徳政令(とくせいれい)　　イ　班田収授法
ウ　三世一身の法　　エ　墾田永年私財の法(こんでんえいねんしざいのほう)

(6)　『徒然草』を著した人物は誰ですか。

ア　琵琶法師　　イ　運慶　　ウ　道元　　エ　兼好法師

(7)　浄土宗の開祖は誰ですか。

ア　法然　　イ　親鸞(しんらん)　　ウ　日蓮(にちれん)　　エ　栄西

(8)　曹洞宗(そうとうしゅう)の開祖は誰ですか。

ア　一遍　　イ　道元　　ウ　空海　　エ　最澄

(9)　鎌倉時代の水上の運送業者を何といいますか。

ア　座　　イ　武士団　　ウ　海賊　　エ　問丸

⑽　鎌倉時代に運慶・快慶らが作った金剛力士像はどの寺の門に建てられましたか。

ア　金剛峯寺　　イ　延暦寺

ウ　東大寺　　エ　太宰府天満宮（だざいふてんまんぐう）

第7講 ● 確認テスト

解答

(1)	ア	(2)	ウ	(3)	エ	(4)	イ	(5)	ア
(6)	エ	(7)	ア	(8)	イ	(9)	エ	(10)	ウ